

荷主のみなさまへ

冬期における円滑な道路交通の確保に向けた協力について

今年度も、冬期シーズンが近づいてきましたが、令和5年1月の大雪では近畿管内において短期集中降雪による大規模な立ち往生が発生しました。

特に大型トラック等による立ち往生については、車両通行への影響も大きいことと、車両の移動等をするための復旧作業にも多くの時間を要することとなります。

運送事業者の皆様には、早期の冬用タイヤの装着、チェーン携行等について徹底して頂くようお願いをしているところでございますが、大雪時における物流の安全確保のあり方については、運送事業者による安全確保対策にとどまらず、荷主の皆様の御理解と御協力を得ながら取り組んで行く必要があります。

つきましては、円滑な道路交通の確保及び物流機能の維持とトラック事業者や運転者の生命・財産を守るため、大雪が予想される時には以下について御協力をお願いいたします。

- ・大雪等異常気象時による突発的な事象により、運送経路の変更や運送の中止などの必要が生じ、その原因となった事象がやむを得ないと認められる場合には、運送経路の変更等を認めること。
- ・配送拠点に留置する在庫の積み増しや、予定されていた配送時間の前倒し、運送可能域内での物資の融通を行うことにより、トラック事業者への不要不急の運送依頼を控えていただくこと。
- ・大規模な車両滞留は12月～1月前半に多く発生していますので、トラック事業者へ早めの冬用タイヤ交換への呼びかけを行っていただくこと。

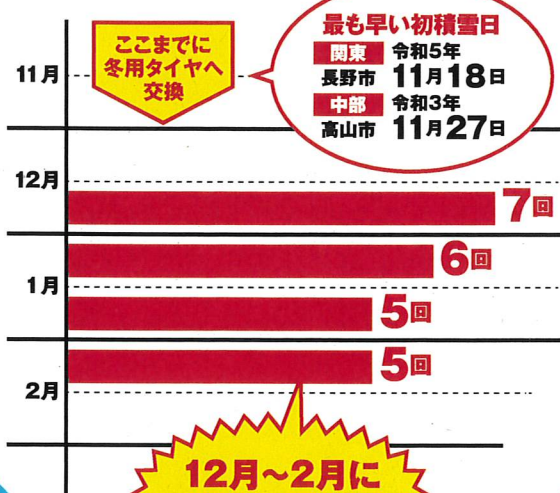
冬の道路情報：

<https://www.kkr.mlit.go.jp/road/strategy/winter-road/yukihenosonae.html>

令和7年11月 国土交通省 近畿地方整備局道路部
経済産業省 近畿経済産業局産業部

12月には大規模な車両滞留が発生しています

大規模車両滞留の発生時期 (平成27年度～令和6年度)



冬用タイヤの使用限度 「プラットホーム」をチェック!

冬用タイヤの溝が新品時から50%摩耗すると使用限度を示す「プラットホーム」が表面に露出します。このようなタイヤは積雪時、凍結時の性能が低下するので冬用タイヤとしては使用できません。



シーズン中も月に1度はタイヤ点検をしましょう



ノーマルタイヤでの積雪・凍結道路走行は法令違反!

冬用タイヤへの早めの交換、タイヤチェーンの携行・早めの装着を。さらに大型車は常にチェーンを携行しよう!

反則金

大型
7千円

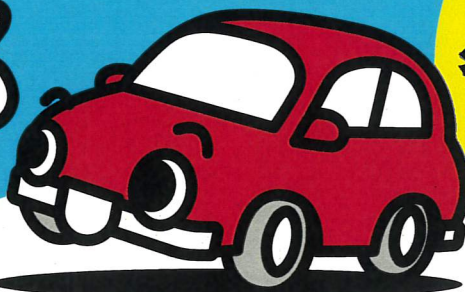
普通
6千円

二輪
6千円

原付
5千円



＼早めにね!／

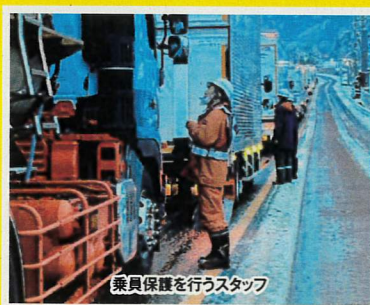
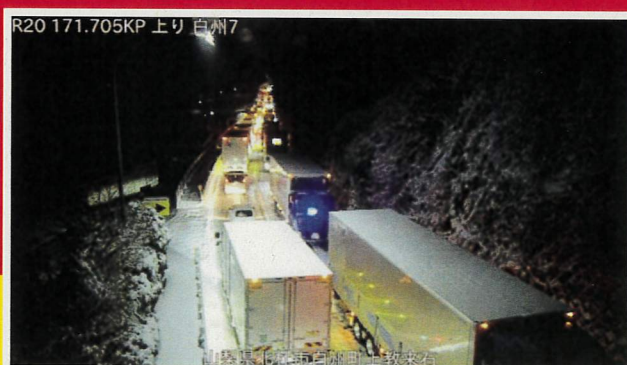


11月は冬用タイヤ装着運動月間です

冬用タイヤに交換しよう!

大雪予想時は 外出を控えて!

「大雪に関する緊急発表」が出たら
災害級の大雪のおそれがあります!
いのちを守る行動をとってください!



令和7年3月
山梨県内国道20号における
車両滞留の発生状況

雪みち情報・ライブカメラ・X(旧ツイッター)

外出前にチェック!

全国の雪みち情報「おしえて!雪ナビ」



どうしても出かける
用事があるときは、**車内にもしもの備えを!**



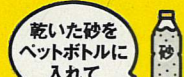
毛布



食料・飲料



スコップ



滑り止め



ノーマルタイヤでの
積雪・凍結道路走行は **法令違反!**

反則金

大型	普通	二輪	原付
7千円	6千円	6千円	5千円



都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪
または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる
防滑措置の義務が規定されています。(沖縄県を除く)
違反行為は、反則金の適用となります。

※タイヤチェーン未装着車の通行を禁止する規制時は、
冬用タイヤであっても、タイヤチェーンの装着が必要です。

積雪路と凍結路

ノーマルタイヤ

危険

立ち往生

ノーマルタイヤは積雪路・凍結路の走行を想定したタイヤではありません。

積雪・凍結道路ですべり止めの措置をとらない運転は法令違反となります。

反則金

普通車
6千円

都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑措置の義務が規定されています。(沖縄県を除く)
違反行為は、反則金の適用となります。(大型車:7千円、普通車:6千円、二輪車:6千円、原付車:5千円)
※タイヤチェーン未装着車の通行を禁止する規制時は、冬用タイヤであっても、タイヤチェーンの装着が必要です。

積雪路・凍結路を走行する場合は、
必ず冬用タイヤを装着しましょう。

詳しい情報は
コチラ



一般社団法人日本自動車タイヤ協会

後援：国土交通省近畿地方整備局／国土交通省近畿運輸局／NEXCO西日本関西支社／
一般社団法人日本自動車連盟関西本部

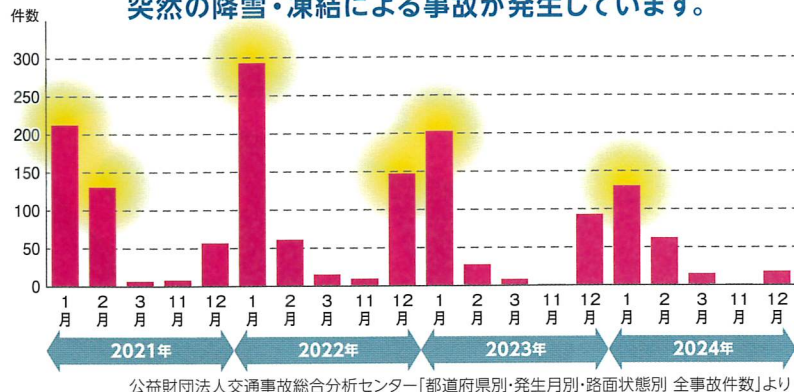


突然の積雪や路面凍結時には事故・トラブルが発生

積雪・凍結路面時の事故発生件数

＜東京、愛知、大阪、広島、福岡 合計＞

降雪地域以外においても、
突然の降雪・凍結による事故が発生しています。



JAFロードサービス

救援要請件数

＜関東エリア降雪時＞

降雪時、JAFのロードサービスの
救援要請は、急増しています。

	関東エリア計	前週比
降雪前週 3日間	5,997	
降雪 3日間	7,706	128%

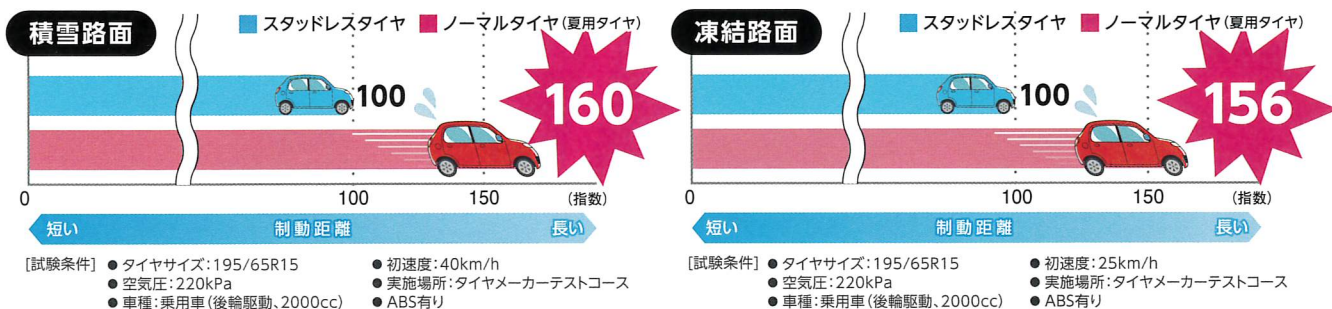
データ提供元：一般社団法人 日本自動車連盟
降雪前週3日間：2024年1月29日～31日
降雪3日間：2024年2月5日～7日



ノーマルタイヤ(夏用タイヤ)のままでは、制動距離が長くなり危険

スタッドレスタイヤとノーマルタイヤ(夏用タイヤ)の制動距離指数

＜スタッドレスタイヤでの制動距離を100として指数表示し、指数が大きい方が制動距離が長いことを示す＞



路面状況と各タイヤの性能イメージ

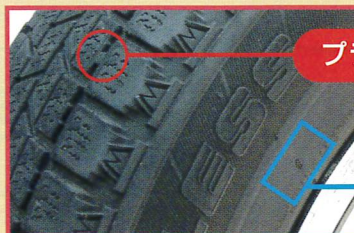


個別商品の性能については、各タイヤメーカーのホームページや
カタログ等を確認し、使用目的に合った商品を選択してください。

冬用タイヤの積雪または凍結路 走行時における溝の深さ使用限度

冬用タイヤの積雪または凍結路走行時
における溝の深さ使用限度は、
新品時の50%(プラットホーム露出)までです。

乗用車用
タイヤ



プラットホーム

プラットホームの
位置を表す矢印▶



一般社団法人日本自動車タイヤ協会

後援：国土交通省近畿地方整備局／国土交通省近畿運輸局／NEXCO西日本関西支社／
一般社団法人日本自動車連盟関西本部